

新型コロナウイルス感染症患者の公表等の漏れについて

新型コロナウイルス感染症患者（7名）について、公表等の漏れが判明したため、下記のとおり追加して公表します。

これにより三重県内で新型コロナウイルス感染症患者の累計は、本日時点で7名増えて85,739名となります。（※累計は、事例番号の最終から9減した数。）

記

1 追加公表事例

事例	市町	年代	性別	発症日	陽性判明日
85742	菰野町	20代	男性	1月29日	1月31日
85743	津市	20代	男性	4月25日	4月28日
85744	津市	30代	女性	1月11日	1月19日
85745	津市	30代	女性	1月20日	1月20日
85746	県外	10歳未満	男性	—	5月4日
85747	県外	40代	女性	—	5月4日
85748	松阪市	30代	男性	4月12日	4月12日

※「発症日」「陽性判明日」は令和4年。

2 判明の経緯

令和4年5月23日、津保健所に療養期間を1月末に終えた陽性患者のご家族から、保険金請求等で必要になる療養期間通知書が届かないとの問い合わせがあり、陽性患者名簿を確認したところ当該患者の名前がなく、調査と公表をしていなかった事例が判明しました。

このため、全保健所を対象に第6波の期間中の公表等の漏れについて調査を実施したところ、当該患者1名を含む7名の公表等（調査と公表が5名、公表のみが2名）が漏れていることが判明しました。

3 原因

- ・保健所が医療機関で HER-SYS に入力された発生届を見逃したため、調査と公表が漏れたもの。（2件）
- ・県外の方が県内の医療機関で診断後入院し、退院とともに自宅へと戻ったが、管轄の保健所が調査と公表は移管先の県外保健所にて行われるものと考え、調査と公表が漏れたもの。（2件）
- ・他の保健所から移管の連絡を受けたが対応がされず、調査と公表が漏れたもの。（1件）
- ・保健所が患者情報を整理する際に、ファイル名を誤記載したり、報告事例に計上せず、公表を行う患者情報プロジェクトチームへ報告が行われなかったことで、公表が漏れたもの。（2件）

4 患者への対応状況

全員の患者に連絡を取り、重症化せず回復されたことを確認しています。

5 再発防止策

- ・HER-SYSに入力された発生届を見逃した事例があったことから、各保健所のチェック方法を調査し、取りまとめ結果を各保健所と共有しました。全保健所が複数名でチェック体制をとるなど、基本的なチェックの実施は確認できましたので、引き続き所内チェックの確実な実施を求めています。
- ・発生届の移管を受けた保健所が対応を漏らした事例があったことから、各保健所と患者情報プロジェクトチーム間の移管の連絡は、県の共有データベースシステムをとおして行う方法に改めました。
- ・各保健所と患者情報プロジェクトチームが情報交換を密にし、上記のような取り組みも行いながら、再発防止に努めます。